

## 2023 年度 個人研究実績・成果報告書

2024 年 4 月 15 日

所属	政策情報学部	職名	准教授	氏名	後藤一樹
研究課題	社会関係の編成過程に関するビジュアル・ナラティブ研究				
研究キーワード	映像社会学、撮影と録音		当年度計画に対する達成度	3.概ね順調に研究が進展し、一定の成果を達成したが、一部に遅れ等が発生した	
関連するSDGs項目	11. 住み続けられるまちづくりを	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	該当なし	該当なし	
<p>1. 研究成果の概要</p> <p>本年度は映像記録の収集と発表が主な成果となり、映像社会的な分析と論文化にまでは至らなかったが、今後の課題としたい。</p> <p>芸術祭における人の集いや公演、社会問題を題材とした教育プロジェクトの撮影を行うことで、社会関係の編成過程を記録し詳らかにすることができた。</p> <p>2. 著書・論文・学会発表等</p> <p>(できるだけご記入ください。査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載)</p> <p>【論文 (査読あり)】</p> <p>【著書・論文 (査読なし)】</p> <p>【学会発表等】</p> <p>3. 主な経費</p> <p>映像編集と分析のため、専用の PC を購入した。また、撮影・録音のための機材購入、関連書籍の購入にあてた。</p> <p>4. その他の特筆すべき事項 (表彰、研究資金の受入状況等)</p> <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>千葉県誕生 150 周年記念 いちかわ芸術祭のドキュメンタリー制作 (2024 年 1 月～3 月)</li></ul> <p>※成果の一部を作品化し、2024 年 3 月に千葉県立現代産業科学館にて上映。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>不登校当事者の世界観を映画化する教育活動を映像記録。</li></ul> <p>など</p> <p style="text-align: right;">(本文は 2 ページ以内にとめること)</p>					